



2026年4月14日

各 位

上 場 会 社 名 : **富 士 精 工 株 式 会 社**
代 表 者 : 代表取締役会長兼社長 森 誠
コ ー ド 番 号 : 6 1 4 2 名 証 メ イ ン
問 合 せ 先 責 任 者 : 執行役員管理副部門長 近藤 規央
T E L : 0 5 6 5 - 5 3 - 6 6 1 1

中国における輸出規制に伴う切削工具の供給に関するお知らせ

当社は、本日（2026年4月14日）付け2026年2月期決算短信において2027年2月期連結業績予想を発表いたしました。中国における輸出規制に伴う切削工具の供給に関して事業環境の変化による影響が考えられます。影響額については発表した業績予想には織り込んでおりませんが、現時点での事実や見通しについて、お知らせします。

記

1. 事実の概要

報道等で既報のとおり、中国政府による重要鉱物の輸出規制強化の影響を受け、超硬合金の主原料であるタングステンの対日供給が、現在極めて不安定な状況となっております。

当社の超硬素材仕入先においては原材料の安定確保に努めていましたが、既に発注済みのタングステンパウダーが、年明け以降中国通関にて停止しており、現時点では輸入再開の目途が立っていない状況です。

当社においては、従来の仕入先に加え、代替となる超硬素材の調達に努めておりますが、安定供給に必要な数量を確保できる確約には至っておりません。

2. 業績への影響

超硬素材の調達が困難な状況になると、納期遅延、新規受注制限といった製品供給への影響が想定されます。また、超硬素材の価格は今後も高騰することが予想され、安定供給のための素材調達ができたとしても原材料費の上昇は避けられず、販売価格への価格転嫁の進捗状況によっては売上高、営業利益への影響もございます。

こうした状況の中、今後の進展について想定することは困難であり、現時点では影響額の算出は難しいため、本日公表の決算短信にて発表した業績予想には影響額を織り込んでおりません。

影響が見込まれる製品群：超硬素材を原材料とするドリル、リーマ等切削工具

影響が見込まれる製品群の事業規模：連結売上高の約30%

3. 今後の見通し

引き続き、情勢の動向を注視しつつ情報収集に努め、生産・販売体制を維持してまいりたいと存じます。また、業績への影響は、金額が判明次第速やかに開示いたします。

以 上